高砂建設株式会社

代表取締役：梅田　宜嗣

業種：建設業

労働者数：男性　　７４人、女性　　１４人

えるぼし認定に係る取組について

取組１:性別を問わない公平な採用と、建設ディレクター等の専門人材育成への注力

当社では性別による区別を一切行わず、個人の意欲と人物本位の公平な採用活動を推進しております。土木施工管理技士といった技術者の育成 はもちろんのこと、現場のバックアップを担う「建設ディレクター」の育成や経験者の採用にも力を入れています。業務の ＩＴ 化や分業化を進めることで、多様な人材がそれぞれの強みや専門性を活かして現場支援に貢献できる、先進的な働き方を実現しています。

取組2: 公正な評価制度に基づくキャリア支援と、意思決定層への女性管理職登用

年齢や性別にとらわれず、日々の成果や能力を公正に評価する人事評価体制を確立しています。事務系職種をはじめとする多様な部門において、継続的なキャリアアップを 支援しており、実際に女性社員が管理職（役職者）として組織の運営や重要な意思決定に参画しています。誰もが意欲を持って上位職を目指せる環境づくりが、組織全体の活性化につながっています。

取組３：社則に基づく育児休業制度の定着と、高い復帰実績に裏付けられた定着支援

全社員が安心して長く働き続けられるよう、社則において育児休業制度や各種両立支援制度を明確に規定し、社員への周知と利用促進を図っています。制度の形骸化を防ぎ、復職時にも温かく迎え入れる職場風土が根付いていることから、育児休業からの復帰実績は大変高く維持されています。今後もライフステージの変化に対応できる柔軟な職場環境を整え、社員の定着と活躍を推進してまいります。